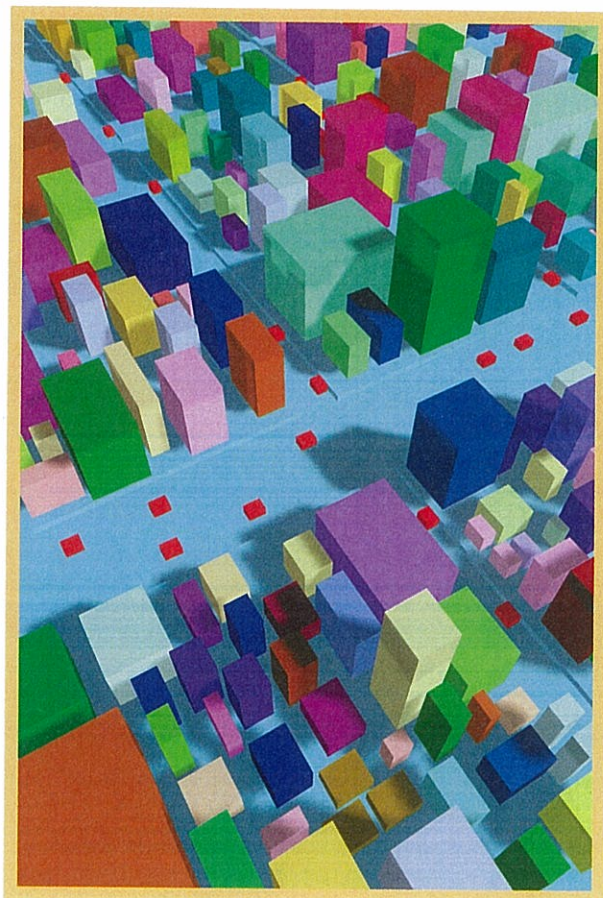


電話救急医療相談プロトコール

Japan Telephone Consultation Protocol Version 1.0

—電話による傷病の緊急度・重症度評価のために—

監修 日本救急医学会
編集 東京都医師会救急委員会
救急相談センタープロトコール作成部会



へるす出版

プロジェクト 項目一覧

プロジェクト No.	プロジェクト項目名	分類
1	呼吸困難	症候
2	喘鳴	症候
3	喘息	症候
4	動悸	症候
5	意識障害	症候
6	痙攣	症候
7	頭痛	症候
8	胸痛	症候
9	背部痛	症候
10	失神	症候
11	構音・構語障害、「声が出ない」	症候
12	感冒	症候
13	発熱	症候
14	発疹・蕁麻疹	症候
15	咽頭痛	症候
16	腹痛	症候
17	便秘	症候
18	下痢	症候
19	吐き気・嘔吐	症候
20	胸やけ	症候
21	吐血・下血・血便	症候
22	排尿時痛	症候
23	排尿困難	症候
24	尿の色の異常	症候
25	多尿・頻尿	症候
26	腫からの出血	症候
27	性器・泌尿器（男性）	症候
28	耳痛（耳漏）	症候
29	難聴	症候
30	耳鳴り	症候

プロジェクト No.	プロジェクト項目名	分類
31	めまい・ふらつき	症候
32	しびれ（感覚異常）・麻痺	症候
33	眼科関連	症候・外傷
34	鼻の問題（外傷・鼻出血など）	症候・外傷
35	口腔内の問題・歯痛・歯牙損傷	症候・外傷
36	頸部痛・肩の痛み	症候
37	腰痛	症候
38	乳房痛	症候
39	かゆみ	症候
40	アレルギー	症候
41	高血圧	症候
42	しゃっくり	症候
43	過換気	症候
44	不安・恐怖	症候
45	不眠	症候
46	「うつ」の訴え	症候
47	上肢の問題	症候・外傷
48	脚（鼠径部から下腿まで）の問題	症候・外傷
49	足（足首より先）の問題	症候・外傷
50	出血	症候・外傷
51	裂傷	外傷
52	打撲	外傷
53	墜落・転落	外傷
54	穿通性損傷	外傷
55	咬傷	外傷
56	熱傷	外傷
57	創傷感染・外傷後の感染	外傷
58	外傷および熱傷の応急処置	外傷
59	頭部外傷	外傷
60	眼の外傷	外傷

小児用プロトコール 項目一覧

プロトコール No.	プロトコール項目名	分類
61	耳の外傷・耳の異物	外傷
62	頸部・背部の外傷	外傷
63	体幹外傷	外傷
64	四肢・顔面の外傷	外傷
65	固形異物誤飲	外因
66	液体異物誤飲	外因
67	ガス吸入・液体誤嚥（気管に入った場合）	外因
68	医薬品過量服用・誤服用	外因
69	眼内異物	外因
70	コンタクトレンズ関連	外因
71	鼻腔内異物	外因
72	魚骨咽頭異物	外因
73	直腸内異物	外因
74	膈内異物	外因
75	皮膚異物	外因
76	食中毒	外因
77	熱中症	外因
78	低体温	外因
79	麻疹（はしか）	外因
80	しらみ	外因

プロトコール No.	プロトコール項目名	分類
P-1	小児 発熱	症候
P-2	小児 痙攣（ひきつけ）・震え	症候
P-3	小児 咳	症候
P-4	小児 鼻水・鼻づまり	症候
P-5	小児 喘息・喘息様症状	症候
P-6	小児 呼吸困難	症候
P-7	小児 発疹	症候
P-8	小児 吐き気・嘔吐	症候
P-9	小児 下痢	症候
P-10	小児 腹痛	症候
P-11	小児 便秘	症候
P-12	小児 便の色の異常	症候
P-13	小児 耳痛（耳漏）	症候
P-14	小児 頭痛	症候
P-15	小児 タバコ誤飲	症候
P-16	小児 啼泣	症候
P-17	小児 食欲がない	症候
P-18	小児 頭部・頸部外傷	外傷

プロトコール共通項目 (Q1～Q6)

質問内容	
<p>認証段階： 救急相談か否か、 本人通報か否か、 年齢、性別、主訴の 確認。なお、CPAと 関連が強いいくつか のキーワード(※)を 設定し、該当した場 合には119番への 転送を行う。</p>	<p>(救急相談センターをお願いします) ↓</p> <p>Q1 医療機関をお探ですか。救急に関する相談ですか?</p> <p>Q2 (救急相談ならば) どなたがどうされましたか?</p> <p>Q3 (相談者が相談対象者でない場合) そばに行けますか?(可能ならば対象者と直接話す)</p> <p>Q4 あなたは(対象者は)何歳ですか? 男性ですか、女性ですか?</p> <p>Q5 主訴の再確認 どうされましたか?</p> <p>Q6 バイタルサインに関わる質問</p>
<p>救急医療相談段階：</p> <p>Q6の該当項目がなければ各主訴・症状別の プロトコールへ</p>	

※

カテゴリー	実際のキーワードの口語表現例		
「呼吸なし」	呼吸をしていない	呼吸がない	息をしていない
「脈なし」	脈がない	心肺停止	心臓が止まっている
「水没」	沈んでいる	水没していた	
「冷たく」	冷たくなっている		

右のカテゴリーが含まれたら即時119番へ転送。

Q6-1 (いつもどおり) 普通にしゃべれますか? 声は出せていますか?	「はい」→次の質問(Q6-2)へ 「いいえ」→119番転送
Q6-2 ハアハアしますか(ハアハアしていますか)? 息は苦しい(苦しう)ですか?	「はい」▶1「呼吸困難」 「いいえ」→次の質問(Q6-3)へ
Q6-3 顔色、唇、耳の色が悪いですか? 冷や汗をかいていますか?	「はい」→119番転送 「いいえ」→次の質問(Q6-4)へ
Q6-4 しっかりと受け答えができますか?	「はい」→次の質問(Q7)へ 「いいえ」▶5「意識障害」

P-18 小児 頭部・頸部外傷

non-A

「頭をぶつけた」「落ちた」「頭から血が出た」など

口語表現

Q7 主訴に関わる項目の確認（いつ、強さ、部位など）
Q6の意識レベルは確認したか？（Q8へ行く前に再チェック）

Q8 以下の項目に該当するか	はい
1. 数回にわたる嘔吐（何回か吐いた）がありますか？	<input type="checkbox"/>
2. 片側の四肢（腕）が拳上しない〔または〕反対側に比較して拳がらない〔または〕腕の上がり具合に左右差がありますか？	<input type="checkbox"/>
3. サラサラした液体（髄液の可能性）が 鼻〔または〕耳 からポタポタと出ていますか？	<input type="checkbox"/>
4. 押さえても、鼻血が止まらなですか？〔または〕直接ぶつけていないのに耳出血がありますか？	<input type="checkbox"/>
5. 頭からの出血が多いですか（押さえなくても止まらないですか）？	<input type="checkbox"/>
6. 首をかしげる姿勢をとっていますか？〔または〕まっすぐ体を向かせても横を向いていますか？	<input type="checkbox"/>
7. 手足で動きにくいところがありますか？〔または〕しびれがありますか？	<input type="checkbox"/>
8. 受傷後に〔または〕受傷時に 意識消失がありましたか？	<input type="checkbox"/>
9. 意識はしっかりしていますか？〔かつ〕頭痛を訴えていますか（頭が痛いと言っていますか）？	<input type="checkbox"/>
10. めまいがありますか？	<input type="checkbox"/>
11. 眼が見えにくかったり、ものが二重に見えたりしますか？	<input type="checkbox"/>



高めの枕で、安静
鼻出血に対しては鼻根部を圧迫止血（*1）

Q9 以下の項目に該当するか	はい	選定科
1. 1回吐き〔かつ〕元気がないですか？	<input type="checkbox"/>	脳神経外科
2. 発熱（38℃以上）はありますか？	<input type="checkbox"/>	脳神経外科
3. 同じことを何度も質問しますか？	<input type="checkbox"/>	脳神経外科
4. 起こせば起きるが、元気がありませんか？	<input type="checkbox"/>	脳神経外科
5. 頭部から出血していたが、止まった〔または〕圧迫止血で止まっていますか？	<input type="checkbox"/>	脳神経外科
6. 首の後ろをさわると痛みますか？	<input type="checkbox"/>	脳神経外科

Q10 以下の項目に該当するか	はい	選定科
1. 1回吐いたが〔かつ〕その後は普通ですか？	<input type="checkbox"/>	脳神経外科
2. （大きな）こぶがある〔かつ〕普段と様子が変わりませんか？	<input type="checkbox"/>	脳神経外科

Q11 以下の項目に該当するか	はい	選定科
1. 普段ととくに変わった様子はない (37°C台の微熱を含む) ですか？	<input type="checkbox"/>	脳神経外科
2. 受傷後、すでに2日 (48時間) 経っているが、心配で電話しましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	脳神経外科

Q12 以下の項目を再確認する	はい	
1. 歩行不能か？ [または] 移動手段をもたないか？	<input type="checkbox"/>	↑ 選択した緊急度をさらに上げることが考慮する。または医師に助言を求めめる。
2. 出血性素因 [または] 過去に血が止まりにくい [または] 抗凝固薬などの服用 (注1) があるか？	<input type="checkbox"/>	

上記のすべての項目に該当しない場合 (適宜医師に助言を求めると) 現時点では緊急性はありません。ただし症状が悪化した場合、変わらず続く場合、他の症状が出現した場合には、診療所や病院への受診をお勧めします。



口頭指導

- けがをしてから48時間は、できるだけ安静にさせる。
- *1 鼻出血：鼻翼 (軟骨) (小鼻と表現してもよい) を指でつまむようにしっかり押さえ、安静にさせる。後頭部を叩かない。前屈みに座り、血液は飲まずに吐き出させるように指示する。

注1：抗凝固薬、抗血小板薬、ステロイド、大量のアスピリン、NSAIDs など。